

令和3年度 七条中学校学校経営方針

教育目標

「自主・自律・共創」^{コ・クリエイティブ}

～社会や人とのつながりの中で、自らを律し主体的に学び、
共に未来を創造する生徒の育成～

めざす生徒像 「多様な価値観を認め合いながら、主体的に学び合い、新しい価値を創造する生徒」

- ・いのちを大切にし、他人の良さや違いを認め、共に尊重しあう生徒
- ・よりよい人生や社会の創造をめざし、主体的に共に学ぶ生徒
- ・優しさと思いやりを持ち、自分につながるすべての人と共に感動する生徒
- ・自らを律しルールを守り、共に生きる生徒

小中一貫教育「子どもの本気」

- ①私たちは、お互いに思いあって相手を大切にします。
- ②私たちは、自ら学び自ら習います。
- ③私たちは、自分で考えて行動します。

めざす学校像 「地域と共に改革を続ける学校」

- ・生徒の命を守りきる学校
- ・信頼される学校
 - 生徒が「行きたい」と思う学校、教職員が誇りを持てる学校、保護者や地域が自慢にできる学校
 - 秩序があり安心安全で美しい学校
 - 地域と共にある学校

小中一貫教育「大人の本気」

- ① 大人がすすんであいさつを交わし、人とのつながりを大切にした地域をつくります。
- ② 大人がルールやマナーを守り、模範となる行動をとります。
- ③ 大人が正しいことを伝え、子どもの健全育成をめざします。

学校経営方針

「地域の公立中学校としての使命を自覚し、教育者としての自覚を持って、
全教職員が協働し社会に開かれた学校教育を推進する。」

「つながり」の中で、「心を重ねる」ことを大切にした教育
一人ひとりの子どもへの愛情、教育への情熱、そして誇りと使命を奮い立たせ、
意欲と活力に満ちた教育を実践する。

学校経営「5つの柱」(令和3年度「学校教育の重点」より)

- 「いのち」～子どもの命を守りきる～
- 「よりそい」～多様な子どもを誰一人取り残さない教育を進める～
- 「つとめ」～教職員の職責を自覚し、研鑽することで、教育の質を高める～
- 「広がり」～カリキュラム・マネジメントの視点をもって社会に開かれた教育課程を実現する～
- 「つながり」～校種間連携・接続により子どもを支える～